



Newsletter No.150 2018.2.28

ronniandpopoki(at)gmail.com

<http://popoki.cruisejapan.com>



2月！とっても寒い冬でしたが、最近は春の明るさや暖かさが感じられるようになりました。ポーポキの毛皮はとても暖かいけれど、春が見えてきて、とてもうれしいです。

Popoki's Hot News!

COMING SOON!



3月17日 13:00～ @灘区民ホール

「絵と絵本と災害と医療のもちよりパーティ」！

大槌町からゲスト2名！奈良や大阪や東京やもちろん神戸からも！

みんなで絵を描いたりトークしたり！ぜひご参加ください。詳しくは
本号5ページをご参照ください。

ポーポキの取り組みについて新しい論文を2本！



Ronni Alexander (2018) Teaching Peace with Popoki, *Peace Review*, 30:1,
9-16, DOI: 10.1080/10402659.2017.1419669 [リンク](https://doi.org/10.1080/10402659.2017.1419669):

<https://doi.org/10.1080/10402659.2017.1419669>

Ronni Alexander (2018) Drawing Disaster: Reflecting on Six Years of the
Popoki Friendship Story Project, *International Studies Journal*. Available at:
http://www.research.kobe-u.ac.jp/gsics-publication/jics/25-2/alexander_25-2.pdf 又は <http://www.lib.kobe-u.ac.jp/kernel/seika/ISSN=09198636.html>



「一言の平和」コーナー

ポーポキのお友だちのしろにゃんは、次の「一言の平和」を送ってくれました。

「楽しい夢は平和だから？ 悲しい、怖い夢は？

でも、夢を見られることは平穏かもしれないね。」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？ぜひお聞かせください。

ポーポキのメール [ronniandpopoki \(at\) gmail.com](mailto:ronniandpopoki@gmail.com) !

2018. 1. 17によせて

ろにゃん

ねこでも忙しい日はある
寒くて、丸くなりたい日
快適な昼寝場所を探す日
人間に気遣う日
お花をかぐ日
など。など。
忙しい。
立ち止まるひまはない。

一本の水仙
寒そうに、さみしそうに
咲いている
水仙も忙しいかな

走り続けている私
厳しい寒さの中で咲いている水仙を見つけた
そこで思った
忙しすぎる自分
イライラしている自分
立ち止まらない自分

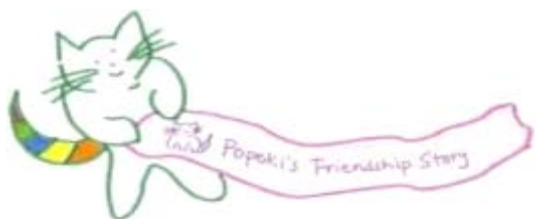
23年前の大きな地震
思い出す時間がない
今だからこそ
立ち止まって
深呼吸して
そして、その大きな地震が
いわんとしていることを
再確認すべき

なにが大事？
だれが大事？
どうすれば
家族、友だち、自分や
動物、植物、おうち、まち
これから出会うかもしれないひと
を守れるのか

いそがしいからこそ
想いだしたくないからこそ
生きているからこそ
今日は立ち止まって
思い出そう
明日のためにね



* 1995年1月17日に起こった阪神・淡路大震災の記憶を風化させない気持ちを込めた詩です。
普段は「ポーポキ通信」の1月号に載せますが、少々遅れました。



Popoki's Interview

さとにゃん&ろにゃん

大槌レポート～インタビューではないインタビュー？

次号のインタビューの予告編？

今年も大槌に行きました。2月9日から12日まで、7にゃん、ポーポキのぬいぐるみと新しい友たち—おりがみポーポキ！—で展示などの活動をしました。

今年は例年になく寒い！！

1メートルもあるつららも見ました。

普段、大槌では余り降らない雪も沢山見ました。

昼間の駐車場の車の窓も凍っていました。

外は冷えていても、こんなに暖かい人たちに、今年も迎えられました。

詳しいレポートは次号から。

本当に、大槌の皆さん ありがとう！！



ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 117

今月のテーマはバランスです！



1. まず、いつものように、美しく座りましょう。
2. では、まずは立ちましょう。そして、ペットボトルを頭に載せて、バランス！片足でもできますか？
(ペットボトルに水を入れるのと、入れないでするなど、いろいろな形を楽しんでみてはいかが？)
3. 次は、頭ではなく、額にボトルを載せましょう。姿勢が変わりますね。
4. 最後に前屈して、お尻の上に載せてはいかが？しっぽが邪魔にならないように気を付けてね。
5. できてもできなくてもがんばりましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！
お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

一緒にいかが？



次回のポー会：3月29日 19:00～ 灘薬剤師会事務所

- 3.17 「絵と絵本と医療と災害のもちよりパーティ」！シンポ&ワークショップ @灘区民ホール！13:00～16:00。お待ちしております！チラシは次ページに！PRにもご協力ください。
- 4.6 ユネスコチェア・キックオフシンポ@神戸大学。13:00～。瀧川記念館2階。災害やジェンダー、あるいは夏にインドネシアで開催される国際的なサマープログラムに興味ある方はぜひご参加ください！
- 4.21 2月の大槌活動報告会@神戸学生青年センター。会議室A.14:30受付、15:00～17:00。友情物語活動経験者、興味ある人、これから興味を抱く人…。みんな、ご参加ください。

ポーポキの友だちから

新しい絵本：中條聖子著、ロニー・アレキサンダー訳『森のかんづめ』（日英版）エピック
2017年

絵と絵本と医療と災害の持ち寄りパーティ

(ぽっとらっく)へのご招待!



皆で安全・安心を描こう! 安全・安心な社会を語ろう!



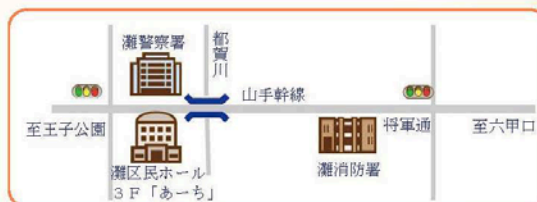
日時

2018年3月17日(土)
(13:00-16:00)

場所

灘区民ホール

〒657-0832 兵庫県神戸市灘区岸地通1丁目1-1
Tel: 078-802-8555

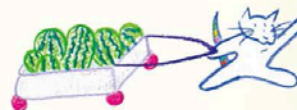


メッセージ

皆様を多様な表現方法を用いた持ち寄り(ぽっとらっく)パーティへご招待いたします。このパーティは違った専門領域の人々をつなぐ新しい災害コミュニケーション法の開発にもつながります。

世界各地で大きな災害の発生が伝えられています。どうすれば大人も子どもも安心できる社会を創れるのでしょうか?物理的な「安全」とちがって、抽象的な「安心」は必ずしも言葉で表現できません。今回は、アート(絵画)を通して、「安心」を皆で表現したいと思います。パステルを使って皆の気持ちを描き、笑ったり、しゃべったり、楽しんだりしながら、ひとつの作品を作ります。

東日本大震災で大きな被害を受けた岩手県大槌町からのゲスト、災害ボランティア活動の経験を持つ方々、子どもの権利を考えている小学生、などをお招きして、写真を見たり、長い布に一緒に絵を描いたり、布に描かれた絵を鑑賞したり、お話ししたりします。異なった年代、専門、地域の人々が集い、皆で「安心」を考えたいと思います。



プログラム

12:30 受付開始

13:00 あいさつ

13:05 紙芝居 「ポーポキ、安心ってなに?」

Ronni Alexander 先生 (神戸大学大学院)

13:15 皆でお絵描きをしましょう!~安心を表現する~

勅使河原 君江 先生 (神戸大学大学院)

お話し (コーディネーター 高田 哲 先生 神戸大学大学院)

東日本大震災から考える安全安心

・3/11の津波襲来時の我が家の対応とその後について

道又 衛 先生 (道又内科小児科医院 院長・岩手県大槌町)

・震災後を撮り続けている理由・写真を通しての安全安心

伊藤 陽子 さん (アマチュア写真家 岩手県大槌町)

子どもも大人も、みんなでつくる安全安心

林 香里 さん (大阪市立金塚小学校5年・子どもの権利条約関西ネットワーク 子ども会議メンバー)

大江 浩 さん (日本YMCA同盟 法人事務局長)

有山 智 さん (大阪市立長谷川小学校教諭)



託児の受付

・託児は先着20名様まで受け付けます。

・お問い合わせ先 神戸大学大学院保健学研究科 地域連携センター

Fax: (078) 796-4515 e-mail: renkei_4523@yahoo.co.jp

主催

アート・災害・安心研究会 (神戸大学社会システムイノベーションセンター)、
神戸大学大学院保健学研究科地域連携センター、神戸大学男女共同参画推進室

Popoki in Print

ポーポキ通信のバックナンバー : <http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- 「ポーポキのミニ平和映画祭」こくしのまど 52 『神戸青年・Kobe YMCA News』No.652 2017.7-8
- ESD Digital Archives, Kansai Council of Organizations for International Exchange <http://www.interpeople.or.jp>
- 関西国際交流団体協議会の「デジタルアーカイブ(WEB版の事例集)にポーポキ! <http://www.interpeople.or.jp>
- 『平和を考える絵本出版 被災者支援きっかけに』『神戸新聞』(貝原加奈 2014.4.25 28面)
- 「ボランティア 37 団体に助成 大和証券福祉財団」『神戸新聞』(2013.8.23 朝刊 地域経済 8面)
- 「原爆の熱線で焼き付いたー “人影”再現、非核誓う」『神戸新聞』(2013.8.7 朝刊 22面)
- 「被災 秘めた思い描いて」「ひとと抄」『読売新聞』(2013.2.16 夕刊 4面)
- 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から」、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』2012.10.29 (「今、平和を語る」、夕刊、1面)
- R. Alexander. “Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War.” *International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
- 「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に 9 条がある」NO : 66 2012 年 5 月 12 日 [子どもと守る9条の会]
- 「布に希望 60 メートル」阿久沢悦子 『朝日新聞』 2012.1.21 (兵庫・29面)
- 「平和祈る声まとめ本に」斎藤雅志 『神戸新聞』 2012.1.19 (伝える 1・17 3・11、22面)
- K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peace? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. “The Art of Healing” (Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Dementia, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- 「省窓」『神戸青年』 No.606 2011.1.2 p.1
- No.1 『「ポーポキ、平和って、なに色？」の背後にあるもの」(連載) とさぼりライフ第 19 号 2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑮(パレスチナについて)『神戸青年』 No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる！」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- [ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色? ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第 2 号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- 「ともに・・・」 No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャンレジ情報 p.12
- 区民情報誌「なだ」 2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
- 「『ポーポキ、友情って、なに色?』」「私のいち押し」奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
- 「友情って・・・考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- 「友情を考えて人間と、ねこと、そして自分と～」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
- 「カティング・エッジ」第 35 号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色? ポーポキのピース・ブック 2』(レベッカ・ジェニソン) p.3
- 「猫を通して平和を考える 絵本の第 2 弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
- 「ポーポキ、平和ってなに色?」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.3.1 No.593 p.2
- 「ポーポキ、ゴミってなに色?」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.1.1 No. 592 p.2
- 「友だちになってくれませんか?」 RST/ALN 2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組。(リンクは現在無効)
- やさしいから人なんです展パート20 実行委員会 『世界人権宣言』 ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
- 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは?」 Kumamoto YMCA News 10; Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」 2008.10.8. 10





わたしにとってのポーポキ

タイキにゃん

僕が初めてポーポキと出会ったのは、2012年の灘チャレンジのミニステージでした。(小学3年生の頃。)

あの出会いから、ポーポキと一緒に毎年灘チャレンジや、その他のワークショップに参加したりして5年と半年が経ちました。

しかし、中学(現在は中学2年)になって、なかなか時間が作れなくなってきた中で久しぶりにポーポキに参加できました。

そこに前から会いたかった人の1人、ありパンにゃんが来ていて3年ぶりに再会できました。

久しぶりに会って、身長がありパンにゃんを少し抜いていて驚いていました。そして、今の仕事(教師)のことや勉強のこと、これから何をしないといけないか等アドバイスをたくさんもらいました。

それと、バシールさんの手作りカレーおいしかったです。



(2012年灘チャレンジの時の写真)



(2017年のポーポキの時の写真)

年末にもタイキパパ(お父さん)にFacebookを設定してもらった時にまゆにゃん(古岡繭ちゃん)と繋がることが出来ました。

久しぶりに話を聞くと僕の知らないアフリカの国(ブルンジ)で仕事をがんばっているとのことでした。

2人と久しぶりに話ができ懐かしい気持ちになりました。

そして、他のポーポキを卒業していった人たちとも話がしたいと思いました。

だから卒業された皆さん、時間があればまたポーポキに参加しに来て下さいね。

僕も自分の夢に向かって、これからもポーポキと一緒にがんばっていきたいと思います。

あと最後に、ろにゃん、さとにゃんの身長もいつの間にか抜いていました。(笑)



(2012年エイズフェスタの時の写真)



(2017年のポ一年会の時の写真)

ポーポキの皆さん、これからもよろしくお願い致します。



ご協力お願いいたします！



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）、『ポーポキ、元気って、なに色？ポーポキのピース・ブック3』を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動をしており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行しました。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10か国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動が続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なされたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.com へお問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)



<http://popoki.cruisejapan.com>

郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!!